日本フランス語学会第344回例会
2023年9月30日(土)

副詞franchementの用法と機能に関する考察

発表者：宮腰駿（筑波大学大学院博士前期課程）・渡邊淳也（東京大学）

科研費(C) 20K00565 ・(C) 22K00615
第3次研究促進プログラム「指標性の言語学」内研究課題
「-ment型副詞単独発話文の発話論的分析」

本発表の流れ

1. 本研究の目的と位置づけ
2. 先行研究の批判的検討と問題の所在
3. Franchementの観察と分析
4. Franchementの意味構築に関する考察
5. まとめと課題

＊引用するURLの最終閲覧日はすべて2023/09/29

＊FranchementはFRと略記。例文中では注目すべき形式を斜字ボールド体で表記。

1. 本研究の目的と位置づけ

出発点：franchementが持つ用法・意味の多様性　例『ロワイヤル仏和中辞典第2版』

①率直に；率直に言えば

Franchement, ça ne me plaît pas.　　率直に言ってそれは好きじゃない

Franchement !　　はっきり言いなさい！

②思い切って, ためらわずに；はっきりと, 明確に

couper ***franchement*** une blanche.　　枝をすぱっと切り落とす

refuser ***franchement*** une offre.　　申し出をきっぱり断る

③実に, 全く

C’est ***franchement*** désagréable.　　それは本当に不愉快だ

④(古) 自由に

本研究の位置づけ

発端①理論的課題 (cf. TOPÉ)

・構築主義意味論 (cf. Franckel 2001, Paillard 1998, 宮腰 2022) の一環

・-ment型副詞を＜発話＞という観点から網羅的に把握する試み

→本発表でも可能な範囲で発話との関係を考察

・Paillard (2021), 宮腰 (2023b) では一部の用法のみ分析

発端②語法研究としての課題

・-ment型副詞の分析方法の洗練

・(形態的に関係する-ment型副詞と前置詞句の比較研究)

Cf. 宮腰 (2023a) Personnellement vs En personne

本研究の目的

①様々な枠組みでなされたFRに関する先行研究の批判的検討

②FRが持つ統語・意味に関する基本的な観察

③関連形式との関係をふまえつつFRが持つ意味構造を考察

2. 先行研究の批判的検討と問題の所在

分類研究	Molinier et Levrier (2000)
談話的研究	Hermoso (2009), Donaire (2006)
発話論的研究	Paillard (2021)

＊他にGezundhajt (2000), Molinier (2009) 等もあるが今回は割愛

分類研究：Molinier et Levrier (2000, 460)

大枠：FRを含む大量の-ment型副詞を様々なテストを用いて分類
a. 文体離接詞
Franchement, il est incorrigible.　　率直に言えば、彼は手に負えない
b. 主語志向の様態副詞
Il nous a parlé ***franchement***.　　彼は私たちに率直にはなした
c. 量化の様態副詞
Ce vin est ***franchement*** mauvais.　　このワインはまったくひどいものだ

副詞体系におけるFRの位置づけは明確になっている
→意味や談話上の機能については十分な分析がなされていない

談話的研究：Hermoso (2009)

・特に文副詞の用法に注目しながらFRの談話的な機能を研究
・修飾する動詞・形容詞の特徴→主観的特性 (26)

rigoler (笑う), rire (わらう), danser (踊る), aller (行く)

traumatisée (傷ついた), niais (間抜けな), surpris (驚いた),
dubitatives (疑わしげな), insupportable (我慢ならない),
désagréable (不愉快な), nul (無価値な), hostile (敵意をもった)

発話行為との関わり(cf. 遂行分析 Schreiber 1972)

・発話行為への入射 (29)

a. ***Franchement***, ça ressemble à rien

率直に言えば、それはひどい

Je te dis ***franchement*** X (X = ça ressemble à rien)

私は君に率直にXと言う (X＝それはひどい)

・ポリフォニー (cf. Ducrot 1984)・ネガティブな傾き (34-35)

b. ***Franchement***, ça ressemble à rien→ça ne ressemble à rien du tout

・FRと修飾要素の関係＋発話行為入射＋論争的性格を形式化

→単文レベルの分析がほとんどで、実際の談話上の機能の検討が必須

談話的研究：Donaire (2006)

・対話・ポリフォニー論を考察する一環でFRを分析

・発話行為への関わりに言及 (65)

a. ***Franchement***, je ne te crois pas.

b. ***Franchement parlant***, je ne te crois pas.

・文内用法への着目 (66-67)

Il est ***franchement*** laid. ??Il est ***franchement*** huit heures.

→主観的表現　Il est laid, ***selon moi***. Il est huit heures, ***selon moi***.

論争性への言及 (67)

論争的談話空間→常にあらかじめ存在する観点と対立する

a. A. Alors, mon fiancé, il est beau, n’est-ce pas ?
ところで、私のフィアンセって美しくない？

B. ***Franchement***, je le trouve laid.
率直に言えば、私は彼を醜いと思うよ。

b. A. Le fiancé de Marie est vraiment laid.
マリーのフィアンセは本当に醜い。

B. ***Franchement***, je le trouve beau.
率直に言えば、私は彼を美しいと思う。

ステレオタイプ文によるFRの意味の議論

「非好意的défavorable」な方向性を持ったステレオタイプ文で定義可能 (69)

Parler ***franchement***, c’est parler librement.

Parler ***franchement***, c’est parler contre un autre.

Parler ***franchement*** est agressif. etc.

・論争的な性格への着目・文内用法を取り込んだ記述

→ステレオタイプ文による記述は 輪郭がつかみがたい (cf. 渡邊 2011)

発話論的研究：Paillard (2021)

・-ment型副詞をMD (marqueurs discursifs) として特徴づけ

→いわゆる文副詞的なFRの用法を対象にした議論

・独自の分類基準 (cf. CAME構造) で用法分類 (時間の関係で割愛)

Direの問題からみたFRの意味論

Franchement : le locuteur, tout en étant conscient du risque qu'il prend (**p** peut choquer ou déroquer), choisit de dire **p**. (254)

⇒pを言うことに伴うリスクがありながらpを言うことを選ぶ

・言うdire p／言わない ne pas dire pの関係の重要性 (283-284)

・FRはネガティブ構成要素を有している (ibid.)

Paillard (2021) に対する批判点

・発話の構築におけるFRの役割に言及
⇔あらかじめ意味的な構成要素を認めてしまう議論

・MDというカテゴリーをあまりにも自明のものとしている
⇒FRの他の用法との関連は？

先行研究が示唆する論点

①FRが対話性と深く関係していること

②発話行為との関係が深いこと

③ネガティブな性質をFRが含む可能性

④「言う／言わない」と制約からの解放

先行研究の問題点

①一部の用法にフォーカス

→意味・用法の多様性とその多様性を作り出す背後にある仕組みは？

②構文上の位置、修飾関係、意味を積み上げる形では議論できていない

本発表の問い

①FRの構文的特徴 (位置・修飾関係) と意味的特徴はどのようなものか？

②FRはどのような意味構造を持っているのか？

⇒どのように発話の構築に貢献しているのか？

3. Franchementの観察と分析

・分析対象

⇒辞書、先行研究の例文、実例 (小説、ネット上の記事)、作例

＊量的な分析は行わない

・生起位置に応じて大まかに文頭用法・単独用法・文内用法に分割

⇒それぞれの統語的特徴と意味的特徴を分析

3.1 統語的特徴の分析

文頭用法の基本的関係：文頭のFRは述定関係<主語-述語>の外に位置

・文頭

a. ***Franchement***, je trouve que vous avez tort. (『新スタンダード仏和辞典第7版』)
率直に言って、あなたは間違っていると思います

FR→<Moi-trouver que…>

・遊離

b. Cinq expressions que, ***franchement***, nous n’avons jamais vraiment comprises.
率直に言えば、私たちが決して本当に理解はしていなかった5つの表現

https://www.lefigaro.fr/langue-francaise/expressions-francaises/cinq-expressions-que-franchement-nous-n-avons-jamais-vraiment-comprises-20191006

・oui, nonとの共起 (Nølke 1993, 91)

Tu la trouves vraiment compliquée cette question ?
君はこの問題を本当に複雑だとおもっているの？
-Oui, ***franchement*** ! はい、率直に言って。

単独用法

—感嘆 (!) いらだち、我慢できない (*Le Petit Robert*)

a. Paul est-il maladroit ? –***Franchement*** ! (Nef et Nølke 1982, 47)

ポールは不器用なの？—率直にいって

Oui, franchementの意味になる (Nølke 1993, 125)

b. ***Franchement*** ! はっきり言いなさい！(=3)

—疑問 (?)

a. “***Franchement*** ? Ça ne veut plus rien dire”

率直に言えば？それはもう全く意味がない。

https://france3-regions.francetvinfo.fr/corse/soldes-d-hiver-2023-franchement-ca-ne-veut-plus-rien-dire-2691898.html

—無標識

b. Mais, après cette histoire de voyage raté, elle n’était plus sûr de continuer. ***Franchement***. (Julia Kristeva, *Les Samouraïs*)

だが、彼が旅にはぐれたからには、つづけて出るかどうかは、

もうわからない。率直に言って。(西川訳)

文内用法

基本的関係：述定関係の内側に入り、述語への修飾関係を持つ

—形容詞　C’est ***franchement*** désagréable.

<Ce-être désagréable←FR>

—動詞　Il faut y aller ***franchement***. (『小学館ロベール仏和大辞典』)

断固として行うべし

<Vous-y aller←FR>

・形容詞との位置関係

Hermoso (2009, 26) 形容詞に前置することが必要

Il fut heureux, ***franchement***, de la retrouver un court moment.

率直に言えば、彼女に短い期間で再会できたのは幸運だった。

3.2 意味的特徴の分析

文頭用法

・発話行為との関係性 (言う／言わないの問題)

⇒先行研究が指摘するようにdireへの修飾がみとめられる

a. Tu la trouves vraiment compliquée cette question ? -Oui, ***franchement*** !

「oui」と率直に言う

b. *À parler franchement* ou, elliptiquement, *franchement*.

Franchement, *vous exagérez*. (*Dictionnaire de l'Académie française*, 9e éd.)

⇒発話行為タイプ

疑問文の場合でも発話行為の問題が存在

・疑問文の前

a. ***Franchement***, où étais-tu cette nuit ? (Nef et Nølke 1982, 47)

率直に言うが／率直に答えてほしいが　昨晩はどこにいたんだ？

2つの解釈 (Nølke 1993, 124)

①話者が率直に質問している②率直な回答を求めている (こちらがデフォルト？)

・①タイプ　情報を求める純然たる疑問ではない

b. […] mais ***franchement***, est-ce que c'est indispensable de le faire un week-end de Noël ?
　La réponse est non

(国鉄のストライキに関する政府報道官の発言「ストの権利は否定しない」と述べたうえで)
しかし、率直に言えば、クリスマスの週末にこれをすることは不可欠なのでしょうか？
答えはノーです

https://www.francebleu.fr/infos/transports/greve-sncf-previsions-remboursements-transports-alternatifs-tout-savoir-sur-les-perturbations-de-noel-4484800

発話行為タイプの特徴

・何らかの「言いにくさ」＝障壁
⇒障壁から解放されたうえで発話に至る

Ça me gêne de le dire, mais ***franchement***, ça ne me plaît pas. (宮腰 2023b, 58)
言いたくないんだけど、本音を言えば、私はこれが気に入らない

様々な障壁

誤りを犯さないものはいないことはわかっている
⇒しかし、いらだってしまう誤りはある
＜言葉の誤りをとやかく言うのは本来憚られる＞
(規範的な誤りに関する*Le Figaro*の記事)

Personne n’est infaillible.

Mais il y a des fautes d’orthographe qui, ***franchement***, irritent l’œil.

誰もが間違えをするものです。
しかし、率直に言って、目につく正書法の誤りというのはあります。

https://www.lefigaro.fr/langue-francaise/expressions-francaises/si-j-aurais-su-comme-meme-ces-erreurs-qu-on-ne-supporte-plus-20190406

Cf. レジスターとの関係

Diller (1990, 322) の指摘

In fact, *franchement* is banished from scientific and technical discourse.

科学的言説には障壁が数多い (cf. アカデミックライティング)
→FRによってその障壁を排除するわけにはいかない

様々な障壁

＜すでに生まれた子供について「本当はもういらなかった」という内容を述べることは普通憚られる＞(宮腰 2023b, 58)

Héloïse est née à Paris, juste avant notre départ pour Vienne. Là-bas nous avons eu Hippolyte (onze ans et demi) et Hilda (six ans). ***Franchement*** je n’ai souhaité que les deux premiers, mais j’ai accepté les autres avec bonne humeur, malgré ce qu’Hector appelle notre gueuserie chronique.

(*Les Amies d’Héloïse*, cités dans Paillard 2021, 291)

エロイーズはパリで生まれ、それは私たちがウィーンへと出発するちょうど前の時のことであった。あちらでは私たちにはイポリット (11歳半) とイルダ (6歳) がいた。本音を言えば、私は最初の2人だけを望んでいた。エクトールは貧乏暮らしを慢性的なものだとよんでいたが、私は機嫌よく他の子どもも受け入れた。

論争的性格の再検討

「言いにくさ」＝障壁から生じる効果 (cf. ぶっちゃけ)
⇒Donaire (2006, スライド10-12参照) の分析
論争的談話空間→あらかじめ存在する観点と対立する

a. A. Alors, mon fiancé, il est beau, n’est-ce pas ?
ところで、私のフィアンセって美しくない？
B. ***Franchement***, je le trouve laid.
率直に言えば、私は彼を醜いと思うよ。

b. A. Le fiancé de Marie est vraiment laid.
マリーのフィアンセは本当に醜い。
B. ***Franchement***, je le trouve beau.
率直に言えば、私は彼を美しいと思う。

・FRの意味論　ステレオタイプ文 Parler franchement est agressif, etc.

発話行為タイプ以外の用例

・心情の吐露のようなケースもある⇒かならずしも攻撃的ではない
・障壁が読み取りにくい

C’est les vacances de Noël, c’est leur dernier jour à l’école.

Franchement, on est tous sous le choc.

(複数の子供が犠牲になった火災について住民のコメント)

それはクリスマス休暇で、最後の登校日でした。

率直に言えば、私たちはみなショックを受けています。

https://www.francetvinfo.fr/replay-jt/france-3/19-20/incendie-a-vaulx-en-velin-colere-et-effroi-des-habitants-apres-le-drame_5548791.html

⇒強意タイプ (分類基準は要検討, cf. マジで)

・感情の高ぶり→繰り返しFRが使用されている

(Dijonのサッカーチームに新加入する選手のインタビュー)

Pourquoi avez-vous eu envie de signer à Dijon ?

Franchement, j'ai de la chance d'être à Dijon ! Ce n'est pas moi qui ai choisi Dijon, c'est moi qui ai la chance d'être à Dijon. Le club est quand même emblématique. Il n'y a pas longtemps, il jouait en Ligue 1. Il y a eu des descentes, mais ça reste quand même un très gros club en National. ***Franchement***, c'est le top.

なぜディジョンと契約しようとおもったのですか？

率直にいって、ディジョンにいれる私は幸運だ。私がディジョンを選んだのではない。私がディジョンに所属する幸運を得たのだ。やはりこのクラブは象徴的だ。リーグ1に参加していたのもそう昔のことではない。降下はあったけども、それでもナショナルリーグではとても大きなチーム。率直に言って、トップだ。

https://www.francebleu.fr/sports/football/dfco-le-defenseur-arnold-temanfo-franchement-j-ai-de-la-chance-d-etre-a-dijon-7737842

・不安の強さ

(記事の見出し ナエル事件の後に自転車チームの監督がツールドフランスに対する影響について懸念している)

Tour de France. « ***Franchement***, on est inquiet » : la peur des émeutes urbaines gagne Cédric Vasseur.

ツールドフランス。「率直に言えば、不安だ」：都市における暴動の恐怖がCédric Vasseurをとらえている。

https://www.ouest-france.fr/tour-de-france/tour-de-france-franchement-on-est-inquiet-la-peur-des-emeutes-urbaines-gagne-cedric-vasseur-1038295c-18cf-11ee-a274-cd245df77ae9

・フィラー的な用例　状況に対する不満の強さ

(ナエル事件の後に交通状況に支障が生じている)

Le RER D libère son flot de passagers, beaucoup attendent le bus alors qu‘il n’y en a plus. Certains ne sont pas au courant, d’autres désespèrent : “après une journée de travail, je suis très fatiguée et ***franchement***, il y a beaucoup de personnes dans mon cas et c’est ***franchement*** très très difficile” confie une usagère.

RER D線は乗客の波をおいだし、多くの人がバスを待っているが、バスはもうない。幾人かはそのことを知らず、また別の客は途方に暮れている。利用者の1人はこう打ち明ける「1日の仕事の後に私はとても疲れていて、率直に言って私のようなケースは数多くいて、率直に言ってとっても難しい」

https://france3-regions.francetvinfo.fr/paris-ile-de-france/paris/mort-de-nahel-a-nanterre-une-fin-de-journee-sans-bus-ni-tramways-2805473.html

文頭用法の意味

①発話行為タイプ

・本来存在している何かしらの障壁 (社会慣習・対人関係等) から解放されて言う

⇒論争的・ネガティブな傾向がたしかにある

②強意タイプ

・障壁がとらえにくい

・必ずしもネガティブなコンテクストに限られない

⇒心情の吐露・感情の高ぶり

単独用法

発話行為タイプ

a. ***Franchement*** ! (=3)

「あなたが率直に言うことを要求する」

b. (セールが関心を集めなくなっていることを報じている)

Commerçant indépendant de la rue Fesch depuis plus de 35 ans, Thierry Gallinari, ne compte plus sur les soldes. “***Franchement*** ? Ça ne veut plus rien dire”, souffle-t-il.

Fesch通りで35年以上商売をやっているThierry Gallinariはもうセールを頼りにしていない。彼はこうもらす「率直に言いましょうか？もう意味がないことなんですよ。」

https://france3-regions.francetvinfo.fr/corse/soldes-d-hiver-2023-franchement-ca-ne-veut-plus-rien-dire-2691898.html

「ぶっちゃけて言いましょうか？」

＜商売人でありながら露骨にセールの無意味さを指摘することは憚られる＞

前発話を再定義する形

Mais, après cette histoire de voyage raté, elle n’était plus sûr de continuer. ***Franchement***. (Julia Kristeva, *Les Samouraïs*, =22b)

Paillard (2021, 287)

独立用法においてFRは作用域として左方文脈における連鎖qをとり、その談話上の地位を再定義する。

(En emploi absolu, *franchcment* a pour portée une séquence **q** du contexte gauche dont il redéfinit son statut discursif.)

文内用法

・形容詞修飾の場合⇒評価タイプ

・**Très**とは異なった働きを持っている⇒ただの高い程度ではない

(レシピ記事からの引用)

Très simples et ***franchement*** délicieux ! (最上級的形容詞)

とても簡単で、本当においしい！

https://www.leparisien.fr/bien-manger/recette-de-saison-vegetarienne-rouleaux-croustillants-au-chevre-noix-et-menthe-27-12-2022-WSBG64U65VFYRNYWVI563A4GXY.php

・trèsとの共起事例 (=34)

À 21h, les gendarmes viennent d'arriver devant la gare de Garges-Sarcelles. Le RER D libère son flot de passagers, beaucoup attendent le bus alors qu'il n'y en a plus. Certains ne sont pas au courant, d'autres désespèrent : "après une journée de travail, je suis très fatiguée et ***franchement***, il y a beaucoup de personnes dans mon cas et c'est ***franchement*** très très difficile" confie une usagère. "On est obligés de subir ça par rapport à ce qui s'est passé mais ce qui s'est passé c'est inadmissible" souffle une autre cliente.

Cf. 統語的な制約 (Anscombre 2009, 72)

制限的関係節に生起できない

??Les articles qui sont ***franchement*** bons seront publiés.

Les articles, qui sont ***franchement*** bons, seront publiés.

形容詞修飾の用例と発話行為

・ただの高い程度を表しているわけではない⇒他者の評価との関係

Il est ***franchement*** laid / beau. (Donaire 2006, 68)

彼は実に醜い／美しい　話者の観点→他者の観点に異議をとなえる

対話者との関係を調整する機能

⇒発話行為の問題が形容詞を修飾する場合にも関わるのでは？

⇒どのような関係があるのか？

形容詞を範列的にとらえる働き

・形容詞の対比的範列

Elle avait l’air sympa, mais ***franchement*** folklo.

Elle résolut de ne pas s’en apercevoir, car elle détestait le genre folklo.

(Julia Kristeva, *Les Samouraïs*)

好感のもてる格好だが、はっきりいってけばけば趣味であった。

それには気づかなかったことにした。けばけば趣味は大嫌いだったから。(西川訳)

・2つの形容詞を用いた2方向からのレシピ評価

Très simples et ***franchement*** délicieux ! (=38)

とても簡単で、本当においしい！

調理工程→参照基準・比較対象を想定すれば客観的に判断可能

Cf. 後続文脈　Difficulté : Facile　Temps : 45 minutes

味覚→主観的にしか判断できない

・先行する形容詞の言い換え

Fabian Wolfrom (Louis) quitte *Ici tout commence*, les fans sous le choc […] "Merci à toi Fabian. Je suis hyper déçue que tu partes même si je comprends", peut-on lire dans les commentaires sous son post, tout comme, "***Franchement*** écœurée que les personnages qui font l'identité même de la série, s'en aillent les uns après les autres. […]

Fabian Wolfromが*Ici tout commence*をさり、ファンはショックを受けている。[…]「Fabianありがとう。わかってはいるが、君が去るのはとてもガッカリだ」彼の投稿についたコメントではこのようなものが読める「まさにシリーズのアイデンティティをなしている人物たちが次々と去っていくのに本当にうんざりしている」

https://www.purebreak.com/news/-franchement-ecoeuree-je-suis-hyper-decue-fabian-wolfrom-louis-quitte-ici-tout-commence-les-fans-sous-le-choc/244054

形容詞の範列的関係と発話行為

Cf. Nølke (1993, 27) の副詞分類
文脈副詞類 (adverbiaux contextuels)
—範列副詞類 (adverbiaux paradigmatisants) (même, aussi, surtout, etc.)
—文副詞類 (adverbiaux de phrase)

一見すると同じクラスに含めにくい副詞類
⇒形式を範列の中から選択するという発話行為が持つ一側面に関係
⇒形容詞修飾のFRも発話行為の次元と関わりを持っている

動詞修飾の場合

障壁のある中で思い切ってやる

Malgré les difficultés, la France doit se lancer ***franchement*** dans cette nouvelle ouverture industrielle. (『小学館ロベール仏和大辞典』)

困難はあっても、フランスは思い切ってこの新しい工業開発に乗り出してゆかねばならない。

⇒行為記述タイプ

明瞭さ・思い切りの良さを表すFR

・切断を表す動詞への修飾

(ナイフの紹介)

Sa lame finement dentée permet de trancher ***franchement*** la chair de la tomate.

細かくぎざぎざのついた刃はトマトの果肉をスパっと切ることを可能にする。

https://www.swiss-knife.com/fr/coutellerie/wusthof-1/classic/wusthof-couteau-a-tomate.html

発話動詞への修飾

・国民が素直に話してくれる→演出的な効果

(Brigitte Macronのインタビュー)

L'épouse d'Emmanuel Macron confie qu'elle échange davantage avec des citoyens "angoissés" par rapport à 2017, l'année de son arrivée à l'Élysée. […] "Ils me parlent très ***franchement***, de ce qui va et de ce qui ne va pas", insiste-t-elle.

Macronの妻はエリゼに来た2017年とくらべて「苦悩する」市民とより意見を交わせるようになったという。[…]「国民は良いことと悪いことをとても率直に私に話してくれます」と彼女は強調する。

https://www.rtl.fr/actu/debats-societe/invitee-rtl-je-repete-tout-a-mon-mari-ces-questions-que-posent-les-francais-a-brigitte-macron-7900228491

3.3 3章のまとめ

文頭用法	構文：	FR→<主語-述語>	
	意味：	①発話行為タイプ	(障壁あり)
		②強意タイプ	(障壁なし)
単独用法	構文：	FRの単独使用	
	意味：	発話行為タイプ	
文内用法	構文：	<主語-述語←FR> 述語＝形容詞・動詞	
	意味：	①評価タイプ	(形容詞修飾)
		②行為記述タイプ	(動詞修飾)

4. Franchementの意味構築に関する考察

・3章の議論から浮かび上がる問題点⇒文頭用法におけるFRの意味構築

①障壁を想定しやすい発話行為タイプ
②いわゆる＜高い程度＞を表す強意タイプ

⇒この2つのタイプの関係性は？

FRにおける＜障壁＞と関連語彙の意味

・発話行為タイプにおける＜障壁＞
＝言いにくさ／発話に対する対人的・社会的憚り
⇒関連語彙の仕組みの中で考察可能

形容詞francの古い意味⇒制約からの解放
port ***franc*** 自由港 ***franc*** d’impôt 免税の (『ロワイヤル仏和中辞典第2版』)
Être ***franc*** de + subst. Être exempt de (*TLFi*)

動詞franchirをめぐるLebaud (1984) の議論

Voilà messieurs dames ! On a ***franchi*** la rivière saints et saufs. (281)
ほらみなさん！我々は無事に川を越えましたよ。

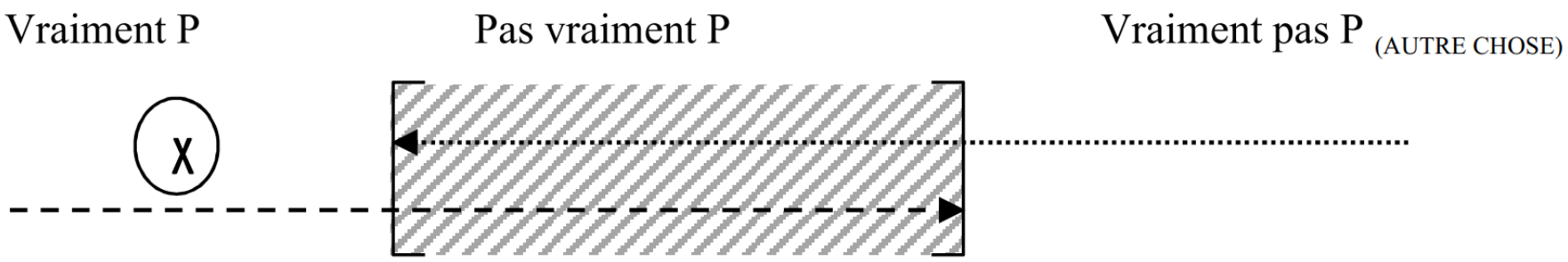
・franchirの意味 (284-285)

Xが起点l_o (localisation origine) から 終点l_1(localisation finale) へと移る。
この2点は「境界frontière」に対して位置付けられ、Xにとっての「位置づけ要素localisateur」となる。

・「一度超えれば戻れない」という不可逆な一方向性
⇒FRにおける障壁は境界・制約の問題と関係しているのでは？

＜境界＞をめぐる発話理論の議論

・概念 (e.g. /chien/, /tigre/) の持つ広がりの構造 (cf. domaine notionnel)
⇒平坦な構造ではなく内部・境界・外部を持ち、中心がある



Culioli (1985, 34)

障壁といわゆる＜高い程度＞の関係

・「高い程度haut degré」は「中心 centre」の問題と関係 (ibidem, 38)

・概念レベルだけではなく発話レベルにもこの図式を当てはめる

文頭用法のFRが持つ構造

＜$_1$非発話p’と発話pを仕切る障壁から解放され、$_2$発話pに至る＞

⇒どちらの過程に焦点が置かれるかでタイプが分かれる

①＜障壁からの解放＞ ⇒　発話行為タイプ＜言う／言わない＞

②＜発話pへの到達＞　⇒　強意タイプ

談話上で極めつけの態度表明に至る用例

(海上プラットホームについて批判の声があがっている)

Walter a un avis plus tranché. "C'est aberrant. Avoir des navettes aller-retour pour acheminer les clients, faire chauffer de l'eau avec des systèmes pour une piscine, en mer ? Non, c'est ridicule." Même incompréhension pour cette femme : "Je trouve que ça va à l'encontre de tout ce qu'il faudrait mettre en place à l'heure actuelle. Aller mettre une boîte de nuit sur l'eau, il y a peut-être d'autres choses à faire. ***Franchement***, je ne comprends pas quels sont réellement les enjeux. "

Walterはより明確な考えを持っている。「常軌を逸している。客を行き来させるシャトルをもつこと、プールのための設備で水温をあげること、それを海で？滑稽なことだ」この女性にとっては理解できないことですらある：「私には今日行うべきあらゆることに逆行しているように思える。水上にクラブを設置する以外にやることがあるだろう。率直に言って、現に目指していることがわからない。」

https://www.francetvinfo.fr/monde/environnement/crise-climatique/une-boite-de-nuit-sur-l-eau-franchement-je-ne-comprends-pas-une-plage-privee-flottante-denoncee-comme-une-aberration-ecologique_5845052.html

すでに前件で批判を行っている＝障壁からは解放されている

⇒到達の問題だけが残っている

文頭用法の意味構造から他の用法へ

＜障壁・境界＞という観点から他の用法を再検討

・文内用法　行為記述タイプ

Malgré les difficultés, la France doit se lancer ***franchement*** dans cette nouvelle ouverture industrielle. (『小学館ロベール仏和大辞典』)

＜行為を妨げる障壁から解放され、行為に至る＞

＜無理解を公言するのは憚られる＞

a. J’avoue ***franchement*** que je n’y comprends rien. (Diller 1990, 322)

b. ??J’avoue ***franchement*** que je comprends tout.

＜言いにくいことを言うのは憚られる＞

c. Je dois vous dire ***franchement*** que vos qualifications ne correspondent pas à ce poste. (ibid.)

d. ??Je dois vous dire ***franchement*** que vos qualifications correspondent à ce poste.

評価タイプ

形容詞の範列的関係の構築

Fabian Wolfrom (Louis) quitte Ici tout commence, les fans sous le choc

[…] "Merci à toi Fabian. Je suis hyper déçue que tu partes même si je comprends", peut-on lire dans les commentaires sous son post, tout comme, "***Franchement*** écœurée que les personnages qui font l'identité même de la série, s'en aillent les uns après les autres. […](=44)

p=écœurée, p’=hyper déçue

ここではむしろnon-pではなくautre que pという形でp’が出現

⇒p / autre que pを分ける境界＋越境してpに向かう⇒高い程度

暫定的なFRの意味構造

＜p / p’の関係の中で境界 (/) から解放されてpに至る＞

p / p’はFRの位置と修飾対象に応じてレベルが変化する

文頭・単独用法　⇒　発話レベル

文内用法　⇒　①形容詞修飾：形容詞選択のレベル

②行為レベル：行為レベル

⇒＜他者性 altérité＞の問題をFRに特化させて論じる必要性がある

5. まとめと今後の課題

文頭用法	構文：	FR→<主語-述語>	
	意味：	①発話行為タイプ	(障壁あり)
		②強意タイプ	(障壁なし)
単独用法	構文：	FRの単独使用	
	意味：	発話行為タイプ	
文内用法	構文：	<主語-述語←FR> 述語＝形容詞・動詞	
	意味：	①評価タイプ	(形容詞修飾)
		②行為記述タイプ	(動詞修飾)

意味構造 (文頭用法を中心に考察した暫定版)

＜p / p’の関係の中で境界 (/) から解放されてpに至る＞

今後の課題：他の副詞を修飾するFR

『ディコ仏和辞典』の記述

[形容詞・副詞のまえで] 全く, 実に

Ce film est ***franchement*** mauvais.

この映画は全くの駄作だ

On s’est ***franchement*** bien amusés.

私たちは実に愉快な思いをした

→修飾関係についてさらなる研究が必要

今後の課題

・さらなる観察を行い、特に文内用法に関する議論を進める
⇒特に形容詞修飾の記述を推し進める必要性
・類義語 (sincèrement, honnêtement, etc.) との比較研究
・前置詞句en toute franchise, avec franchise
　語源要素を同じくする諸形式との比較研究

→意味構造の洗練と＜境界＞＜他者性＞概念の追究

参考文献一覧

Anscombre, J.-C. (2009), “Des adverbes d’énonciation aux marqueurs d’attitude énonciative : le cas de la construction *tout* + Adjectif”, *Langue française* 161, 59-80.

Culioli, A. (1985), *Notes du séminaire de DEA : 1983-1984*, Université de Paris 7 Département de recherches linguistiques.

Culioli, A. (1990), *Pour une linguistique de l’énonciation*, t.1, Ophrys.

Diller, A.-M. (1990), “Prototypical manners of linguistic action”, Tsohatzidis, S.-L. *Meanings and Prototypes : Studies in linguistic categorization*, Routledge, 315-333.

Donaire, M. L. (2006), “Les dialogues intérieurs à la langue”, *Le Français moderne* 74, 61-73.

Ducrot, O. (1984), *Le dire et le dit*, Minuit.

Franckel, J.-J. (2002), “Introduction”, *Langue française* 133, 3-15.

Gezundhajt, H. (2000), *Adverbes en* -ment *et opérations énonciatives*, Peter Lang.

Hermoso, A. (2009), “*Franchement* et *personnellement* : deux attitudes énonciatives, deux moments de l’énonciation”, *Langue française* 161, 23-38.

Lebaud, D. (1984), *Problèmes de transitivité : approche énonciative, sémantique et syntaxique de la transitivité*, Thèse de doctorat de 3e cycle, Université de Franche-Comté.

Molinier, C. (2009), “Les Adverbes d’énonciation. Comment les définir et les sous-classifier ? ”, *Langue française* 161, 9-21.

Molinier, C. et F. Levrier (2000), *Grammaire des adverbes : Description des formes en* -ment, Genève, Droz.

Nef, F. et H. Nølke (1982), “A propos des modalisateurs d’énonciation”, *Revue Romaine* 17-2, 34-54.

Nølke, H. (1983), *Les adverbes paradigmatisants : Fonction et analyse*, Akademisk Forlag.

Nølke, H. (1993), *Le regard du locuteur*, Éditions Kimé.

Paillard, D. (1998), “Les mots du discours comme mots de la langue”, *Le Gré des langues* 14, 10-41.

Paillard, D. (2021), *Grammaire discursive du français : Étude des marqueurs discursifs en* -ment, Peter Lang.

Schreiber, P. A. (1972), “Style Disjuncts and the Performative Analysis”, *Linguistic Inquiry* 3-3, 321-347.

伊藤達也 (2015) 「語彙意味論に適する『相互依存的』構成性について」『名古屋外国語大学外国語学部紀要』48, 135-143.
小熊和郎 (1998) 「高い程度表現について」東京外国語大学グループ《セメイオン》『フランス語を考える　フランス語学の諸問題II』三修社, 145-157.
宮腰駿 (2022) 「発話理論にもとづく談話標識研究について —Ranger (2018) の論評—」『発話言語学研究』1, 91-100.
宮腰駿 (2023a) 「副詞personnellementと前置詞句en personneの意味構造に関する一考察」『フランス語学研究』57, 1-20.
宮腰駿 (2023b) 「フランス語における文頭位置の-ment型副詞に関する一考察」『ロマンス語研究』56, 47-62.
渡邊淳也 (2011) 「ステレオタイプ理論をめぐって」『フランス語学研究』45, 79−86.